



HUBBA™ NX

設営手順

設営は、以下の手順に従ってください。推奨するお手入れ方法やテントの使用方法についての詳しい情報は、www.cascadedesigns.com/msr/tents/manuals からオーナーズマニュアルをご覧ください。

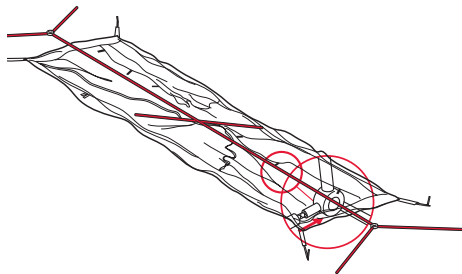
パッケージ内容:

フレームアセンブリー 1、テント本体 1、レインフライ 1、ガイコード 1 本、テンションナー 1 個、MSR® Mini-Groundhog™ スティック (ペグ) 6 本、修理スリーブ 1

Fast & Light® オプションを含め、設営方法のビデオは、www.msrgear.com/Hubba からご覧ください。

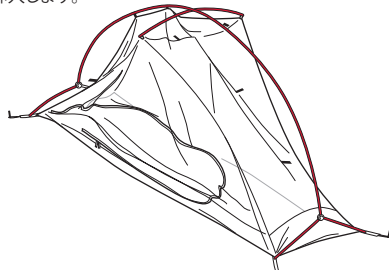
1 設営の準備

1. テントを広げて、4 隅をしっかりとスティックで固定します。
2. ポールを組み立てます。



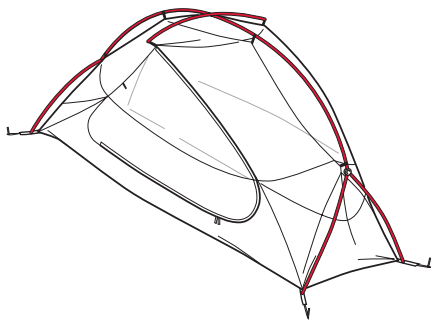
2 ハブ付きポールの取り付け

1. ハブ付きポール 2 本の端をテントフロアのグロメットに挿入し、反対側も同じ作業をします。
2. テント天井の中間点にある 2 つのグロメットに短いリッジポールを挿入します。



3 クリップの取り付け

1. テントの長手方向のポールにクリップを取り付けます。



4 レインフライの取り付け

1. レインフライの中間点にある 2 つのグロメットをリッジポールに取り付けます。びんと張るまで前室を引き出し、縫い目がフレームに重なるように注意しながらスティックで固定します。
2. 4 隅にある調整可能なループグロメットをテントポール下部に固定します。



ご注意: テントは、必ずスティック等で固定する必要があります。スティックで固定されていないテントは、風に吹き飛ばされる恐れがあります。状況によっては、追加のスティックや張綱が必要な場合もあります。テントを風雨が耐える状態に保つには、スティックやレインフライを状況に応じて調節する必要があります。フットプリントは、テントをきれいで乾燥した状態に保つのに役立ち、磨耗を防ぐこともできます。このように日頃のメンテナンスやアクセサリを活用することにより、お使いのテントを長持ちさせることができます。MSR® では、テント用の様々なアクセサリを発売しています。詳細は販売店にお問い合わせください。



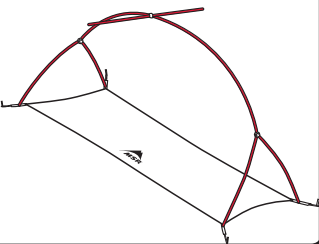
HUBBA™ NX

レインフライとMSR® フットプリント (別売り) を用いる「ファースト・アンド・ライト」の設営手順

レインフライのみを用いる「ファースト・アンド・ライト」の設営手順

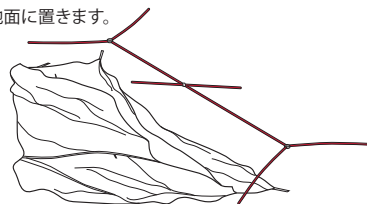
1 設営の準備としてポールを取り付けます

1. フットプリントをMSRのロゴが上になるようにしてステイクで固定します。
2. 組み立てたポールをフットプリントの四隅のグロメットに挿入し、標準設営と同様の構造にします。



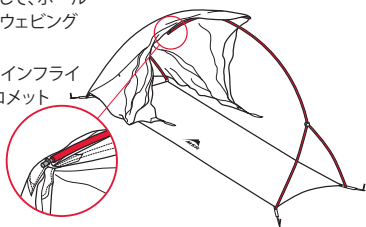
1 設営の準備

1. ポールを組み立てます。
2. レインフライを地面に置きます。



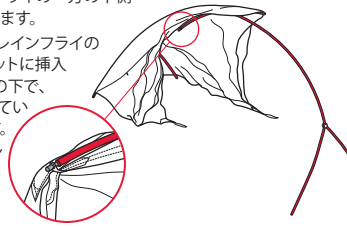
2 レインフライの固定

1. グロメットを利用して、ポールにレインフライのウェビングを固定します。
2. リッジポールをレインフライの入口上部のグロメットに挿入します。



2 ポールの取り付け

1. ポールの端をレインフライの一方の下側のグロメットに挿入します。
2. ポールの他方の端をレインフライの他方の下側のグロメットに挿入します。レインフライの下で、フレームがしっかりしているかどうか確認します。
3. リッジポールをレインフライの入口上部のグロメットに挿入します。



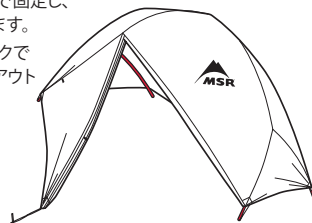
3 テントの固定

1. テントの入口部をステイクで固定し、必要に応じてガイアウトラインを張ります。



3 テントの固定

1. テントの四隅をステイクで固定し、ガイアウトラインを張ります。
2. テントの入口部をステイクで固定し、必要に応じてガイアウトラインを張ります。



MOUNTAIN SAFETY RESEARCH®